

# SEA-DOO 230WAKE / 150 SPEEDSTER Information!!

## 230 WAKE

定員:12人、全長:716 cm、全幅:267 cm、  
乾燥重量:1720 kg、エンジン形式:4ストローク3気筒  
intercooled supercharged、  
排気量:1500cc x2、馬力:255hp x2、  
燃料容量:200.6 L  
¥7,833,000(タワー付き)



## スタイリッシュで個性溢れる2つのJET BOATをご紹介します!

## 150 Speedster 155

定員4人、全長:467 cm、全幅:216 cm、  
乾燥重量:659 kg、エンジン形式:4ストローク3気筒、  
排気量:1500cc、馬力:155hp、燃料容量:79.4 L  
¥2,730,000



取材協力:BRPジャパン(株) 神奈川県 川崎市川崎区 東田町8 TEL:044-200-1431 www.brp-jp.com

取材協力:富士マリーナ 静岡県浜松市西区呉松町1229 TEL:053-487-0884 www.fujimarina.jp/



簡単に倒す事が出来るウェイクタワー。この構造は一見の価値有り!!



広々としたデッキスペース。多目的に使える所が実に良い。



シートの下には454kgのウォーターバラストを完備。



なんとこちらにはクーラーボックスが隠れていた!



コンパクトにまとめられたコックピット。



水深やコンパスなど、合計で18種類もの情報を表示します。



ホールド力の高いSporty Seatを採用。シート間には、グラブハンドルとカップホルダーが配置されている。



シート間には、グラブハンドルとカップホルダーが配置されている。



スタイリッシュなコックピット。操作性にも優れていてカッコいい!



このパネルを使ってモード設定等、いくつもの設定が行われる。



二基のエンジンをシンクロしているの、スロットル操作は一つでいい。



4ストローク3気筒、インタークールドスーパーチャージャーエンジン2基搭載。



ドライバーズシート前方にあり凄く便利なのがBuilt-In Cooler。



ナビゲーターシート裏にも大きめなストレージが完備されている。



デッキには長ものを収納するボックスを完備。



エンジンは155馬力を搭載!船体とのバランスも抜群にいい!



折りたたみ式の風よけハッチは実に有り難い装備!



ナビゲーターシート裏には大きなストレージを完備。



乗り降りに便利な折りたたみ式トランサムラダー。



リアデッキの滑り止めはシードゥのロゴで出来ている。

「シードゥは何かやってくれる!」毎年こんな期待の中、ニューモデルを見るのが楽しみだが、やはり今年のシードゥも期待を裏切らなかつた。230WAKEは昨年からグラフィックが、がらりと変わり注目を集めたのだが、今年の230WAKEは更に意表をついてきたのだ。一目で分かって貰えると思うが、タワーの向いている方向!今までの向きとは全く逆の方を向いている。この発想が堪らない。一瞬、「えっ、強度は大丈夫?」と思ってしまうが、近くで見ると、計算され尽くした角度に設

定され、しかもなんと折りたたみが可能なのだ。まさに、スタッフがデザインや開発を楽しみながら、やっているに違いないと思ってしまう。このモデルはWAKEという名前の通りウェイクボーダーが求めるすべてをフル装備している。タワーやボードラックは当然の事、454kgのウォーターバラスト、スキーモードなどWAKE機能をフル装備するだけでなく、23フィートクラスの枠を超えた、広く快適な船上空間も実現。トーイングはもちろん、クルージングや船上パーティまで、すべて

携帯MP3プレイヤーも接続できるCDステレオを標準装備。スピーカーは、シート後方に2基配置されている。

をこなすハイエンドなジェットボートだといえよう。もう一艇は150 Speedster。このモデルにはスーパーチャージャー付きの255(タワー付き)とノーマルタイプの155があり、今回ご紹介するのは155。255は昨年インプレッションで、ご紹介したと思うが、この155は凄く乗りやすくて面白い。実際に取材当日に数名の関係者が試乗したが、全員が全員「これ、面白い!」と同じ事をいった。パワーがあってガンガン走るのも有りかと思うが、これはこれで十分に楽しめて、決してパワー

油圧ダンパーで開閉するサンパッド内部に、大型ストレージを設置。

が無い訳でもない。ハルとエンジンパワーがベストマッチすれば、こんなに面白いジェットになるのだと実感した。まさに、バランスのいい水上のスポーツカーといった感じ。シートもホールド力の高いSporty Seatが採用されスポーツカーそのもの。また、定員が4人乗りというのも面白いところだ。PWCから一クラス上のステップアップをお考えの方には是非、お勧めしたい一艇である。どちらを選ぶかは、ご予算に応じて、また、遊び方に応じてチョイスした方が良さそうだ!